

学校だより

発行者 川上 みさい
第5号
九合小

運動会お待ちしております

全力で 勝利のとびら 今 あけろ

明るく元気に

二期期が開始されて三週間が経過しました。子どもたちは、元気に運動会の練習に取り組んでいます。運動会は、集団美・個人技を見ていただく場であると思いたく。児童は、目標に向かって日々努力をしています。練習の過程では、忍耐力、友だちを思いやる心も身に付けています。

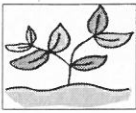
当日、保護者の皆様から応援の声や拍手を聞いて、きつと成就感や満足感を味わうのだと思います。お忙しいとは思いますが、学校に足を運んでいただき応援をお願いします。

草むしり

十五日に全校で草むしりをしました。今年のおふれあい清掃の日が、あいにく雨でした。そこで、全校児童で草むしり...ということになりました。一年生は小さ

な手で、六年生は大人顔負けの力とスピードで。短い時間ではありましたが、千本以上の手の力はすごい。運動会にお客様を迎える準備ができました。プロの方々が草むしりをするように...

私たち教員がいじめの根絶のためにしなければならぬことは、まず、「おせっかいになること」ではないかと考えています。いじめのサインを安易に受け流したり、形式的、表面的な対応に終始し、遠くから傍観してはいけません。対策は種々ありますが、子どもの幸せを考え、問題の解決に向けて、意欲をもつてやっていきたいと思っています。子どもたちには、傍観者にならないことを指導していきま



いじめ根絶



をお願いいたします。今年度の学校経営の努力点に、「苦しいこともあったが続けられたという自信と『集中力』を身に付けさせる」を掲げさせていただきました。運動会の「練習と当日取り組みを通して身に付けさせたい」と思っています。

読書

「読書は昔から「心の栄養」と言われています。食事の他に子どもたちが成長する基盤として読書は重要であると考えます。理由は述べませんが、親は子どもが百点をとってきたら

うれしいです。学力向上に読書は大きな効果があります。それは、内容の理解ができるようになることはもちろんですが、集中力や物事を順番にとらえる力、登場人物の識別などの力もついてくるからです。

暑さ寒さも彼岸まで

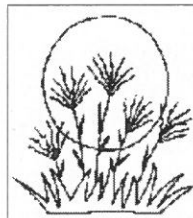


この言葉、聞いたことがありませんか。春分と秋分は、いず

もお願ひします。また、子どもは、家庭でもいじめのサインを出しています。「元気がない」「食欲が落ちている」「子ども部屋で過ごす時間が多くなっている」など、ふだんと違う行動が見られたら、学校に連絡をお願いします。

れも二十四節気のひとつで、暦の上では春と秋の折り返し地点となります。そして、春分と秋分に昼と夜の長さがほぼ同じになり、春分以降は昼が長く、秋分以降は夜の夜長に向かいます。ただし、昼と夜の長さが同じだからといって、春分と秋分の気候が同じになるわけではありません。暑さの名残で秋分のほうが十度以上も気温が高いのですが、厳しい残暑や寒さも目処がついたため、「暑さ寒さも彼岸まで」というようになりまし。また、お彼岸は迷い、悩み、煩惱に惑わされてい

睡眠



る人間が、悟りの世界と通じるときでもあります。自然に寄り添う暮らしの中で、暑さ寒さやそれに伴う様々なつらさも、彼岸のころには和らいで楽になるよ...「暑さ寒さも彼岸まで」には、励ましの意もあつたのです。

睡眠は身体を休めるだけでなく、ヒトの知的活動を支える中枢基幹、大脳を休ませる役割を担っています。特に心身とも発達過程にある子供たちにとっては何より重要な事と言っても大げさではありません。子どもたちの様子を見ていると睡眠不足の児童が見受けられます。十分な睡眠をとりましょう。